

2016年度事業計画

2016年度事業計画

I. 活動方針

当本部は、2016年度に創立60周年を迎える。

今から60年前の1956年4月17日の「生産性関西地方本部」創立に当たり、「我々は、生産性向上運動が、市場の拡大、雇用の増大、実質賃金の適正化、国民生活水準の向上を究極の目標とすることを認識し、その推進のためには労使相協力すべきものとの信念に基づき、広く各界に対し正しい啓蒙宣伝活動を行い、もって本運動をして真の国民運動に盛り上げていかねばならない」¹と宣言した。以降、労使さらには学界の三者が一致協力して、力強く生産性運動を展開し、産業民主主義を基盤とした労使関係の近代化や欧米の最新の経営管理手法の導入など、多くの功績を残したと自負している。

その後も、我が国を取り巻く環境が大きく変化する中、常に時代の要請に応じた活動を推進することに注力し、2006年の創立50周年においては、「企業の生産性向上から社会の生産性向上へ」の活動方針の下、それまでの活動分野に加えて、行政や学校など公的分野における生産性向上に活動の領域を広げ、自治体・大学の経営品質向上活動にも取り組んできた。

我が国経済が今後も持続的成長を続けていくためには、未来への投資と弛まぬ生産性向上運動によって、収益力と付加価値を高めていくことが求められると言えよう。

2016年度の当本部は、これからの活動を展望する上において、これまでの60年の活動を振り返り、当本部のミッションたる設立目的(存在意義)、1959年ヨーロッパ生産性本部ローマ会議での「生産性の精神」、そして1955年日本生産性連絡会議での「生産性の三原則」は、いかなる時代においても我々にとって堅持すべき普遍の原理であることを共に再確認したい。

その上で、当面の当本部の活動ビジョンを「あらゆる組織の生産性向上の支援・交流機関として関西をリードする」とし、関西を中心とするあらゆる組織に対して、人と情報が行き交う多種多様な場を提供し、組織の課題解決を支援する活動をさらに積極的に展開していくとともに、生産性本部が労使学から構成されるという特徴、また全国連携組織のネットワーク力を活かし、健全な労使の信頼関係と協力関係の構築に寄与しつつ、経営革新、現場改善、人材育成をより力強く推進していきたい。そして、我々が住み働く関西を「世界に輝くKANSAI」にすべく、その実現に寄与していく決意である。

¹ 1956年4月17日「生産性関西地方本部」創立宣言文を原文のまま引用

Ⅱ. 我々がこれからも大切にしていきたいこととこれからのビジョン

我々がこれからも大切にしていきたいこと

ミッション(当本部の設立目的=存在意義)

「関西において、経営者、労働者、学識経験者の三者構成を基本に社会各層の参加を得て、時代の要請に応じた生産性運動を推進することによって、健全な労使関係の確立と内外の調和ある経済発展を図り、ひいては個が活かされる豊かな社会の構築に寄与する」

生産性の精神(1959年3月ヨーロッパ生産性本部ローマ会議)

=基本理念(組織として大切にしたいこと)

「生産性とは、何よりも精神の状態であり、既存するものの進歩、不断の改善をめざす精神の状態である。それは、今日は昨日よりも、明日は今日よりもまさるという確信である。それはまた、条件の変化に経済生活を不断に適応させていくことであり、新しい技術と新しい方法を応用せんとする努力であり、人間の進歩に対する信念である」

生産性運動の三原則

1. 雇用の維持・拡大
2. 労使の協力と協議
3. 成果の公正配分

これからのビジョン

「あらゆる組織の生産性向上の支援・交流機関として関西をリードする」

※ これまでのビジョン

「生産性向上に関する関西 No. 1 の交流拠点～人と情報が行き交う場～」

活動の評価ものさし

- ① 賛助会員が増えているか？
- ② 研究会、セミナー、長期講座などの有料事業や診断指導活動を利用する会員組織、非会員組織が増えているか？
- ③ KPC 全体の活動に対する会員の評価はどうか？

Ⅲ. 2016年度活動の柱と主な事業

1. 創立60周年を一つの節目として当本部の役割と存在感を高める

- ① 創立60周年記念式典・関西生産性大会など、当本部ならではの記念事業を展開し、関西における存在感を高める。
- ② 創立60周年記念事業の実施を通して、事業を再構築し、新たな事業と顧客を開拓し、お客様に役立つ価値を提供する。

- ③ 賛助会員を着実に増やし、会員サービス活動などを通して会員との関係を深める。
- ④ サービス産業生産性協議会や他の生産性本部など、関連組織との全国的な連携を活発に展開し、生産性運動を通して関西経済の活性化に寄与する。

主な活動・事業 60周年記念事業－2016/4/12 記念式典・関西生産性大会・交流パーティの開催
 －2016/8/31～9/10 「欧州生産性国際比較トップミッション」の派遣
 －2016/9/13 「生産性向上会議」の開催
 －「中堅・中小企業の実産性向上戦略」(清文社)の出版 他
 －機関誌「KPCNEWS」誌上で50周年以降の活動の特集
 賛助会員集会「KPCフォーラム」、機関誌「KPCNEWS」、
 21世紀全国生産性フォーラム、サービス産業生産性協議会との連携 など

2. 生産性向上をベースとして継続的な経営革新を推進する

- ① あらゆる組織の経営革新の参考に資するベストプラクティス情報を提供する。
- ② 経営品質向上活動を推進し、関西経営品質賞の普及につとめる。
- ③ モノづくり革新活動を推進するリーダーを育成する。
- ④ 経営革新、モノづくり現場の改革・改善活動の個別支援をする。

主な活動・事業 テーマ別研究会などでのベストプラクティス情報の提供、
 関西経営品質協議会、関西経営品質賞、
 関西モノづくり大会、関西5S大会、全国IE年次大会、
 生産現場改革・改善活動推進のための各種セミナーと推進リーダー育成 など

3. 生産性運動を基軸とした健全な労使関係の構築と労働組合活動のさらなる活性化を推進する

- ① 生産性の精神、生産性の三原則を踏まえた労使関係の深化につとめる。
- ② これからの労使関係を支える次世代労使リーダーを育成する。
- ③ 個別の労使に関わる課題解決を支援する。

主な活動・事業 西日本生産性会議、関西労使政策フォーラム、労働トップフォーラム、
 労使次世代リーダープログラム「押しかけ問答三番勝負!」、
 キャリアコンサルタント養成講座 など

4. 次代を担う生産性向上推進リーダーを育成し、組織活性化へ寄与する

- ① 地域に根差しかつグローバルな視点を持つ、改革をリードする人材の育成に寄与する。
- ② 人が生き生きと働き、活力あふれる組織づくりに寄与する。
- ③ 個別組織の人材育成を支援する。

主な活動・事業 グローバル・マインド養成講座、アジア・ビジネススクール、
 KPCマネジメントスクール、経営幹部交流セミナー、
 女性リーダー交流フォーラム、企業内「組織開発(OD)」推進者養成コース など

IV. 事業項目

※印は新規・改編事業

1: 経営革新《公益目的事業1》

(1) 委員会

1. 中堅企業経営委員会
2. 関西経営品質協議会
幹事会、企画実践委員会
関西経営品質賞委員会・判定委員会・賞制度企画委員会
3. 関西インダストリアル・エンジニアリング協会（関西IE協会）
幹事会、運営委員会

(2) 事業

1. 中堅企業研究会（6月～2017年3月 5回）
2. 経営革新講座（未定 2回）
3. KPC中堅企業『経営塾』（7月～10月 13日間）
4. 経営研究会（6月～2017年3月 10回）
5. ロジスティクス研究会（6月～2017年3月 10回）
6. 営業・マーケティング研究会（6月～2017年3月 6回）
7. 産業経理研究会（9月～2017年6月 8回）
8. 「技術経営」交流研究会（6月～2017年2月 8回）
9. CSR・コンプライアンス研究会（6月～2017年1月 8回）
10. サービス産業生産性向上プロジェクト（SPRING連携活動）（随時）
SPRING シンポジウム、日本サービス大賞 など
11. 法人税研究講座（11月～2017年2月 22回）
12. 営業力強化セミナー（4月～10月 5回）

<関西経営品質協議会>

- ※13. 経営品質推進研究会（6月～2017年3月 4回）
14. KQCフォーラム（6月～2017年3月 5回）
15. アセスメントコース
A1基礎編（2日間 3回）、A2知識編（2日間 3回）、A3評価編（2日間 3回）
16. 経営イノベーション・フォーラム2016（2015年度関西経営品質賞報告会）
（6月 1日間）
17. 2016年度関西経営品質賞（10月～2017年2月 賞説明会、審査員研修・選考、申請、審査、判定、フィードバック、表彰式、報告会）
18. 「西日本アセッサーフォーラム」の支援（随時）
19. 経営品質セミナー（6月～2017年2月 4回）
20. 神戸大学大学院“経営品質マネジメント特殊研究”（4月～9月）

<関西インダストリアル・エンジニアリング協会（関西IE協会）>

21. 第57回全国IE年次大会（7月13～15日 3日間 名古屋）
22. 2016年度関西モノづくり大会（11月17～18日 2日間）

23. 関西5S大会（2017年2月 3日間）
24. 関西モノづくりフォーラム（6月～2017年3月 6回）
25. モノづくり視察会（8月26～27日 1泊2日）
26. 会員誌『IEレビュー』（年5回発行）
27. 【管理・監督者向け】生産現場のコミュニケーション力強化研修（10月25日 1日間）
28. 【若手・中堅社員向け】生産現場のコミュニケーション力強化研修
（11月22日 1日間）
29. IE実践セミナー
 - ① 入門コース（7月28日、2017年1月26日 各1日間 2回）
 - ② 基礎コース（2017年2月14～15日 1泊2日）
 - ③ 応用コース（2017年3月7～9日 2泊3日）
30. 生産現場改革・改善力強化セミナーシリーズ
 - ① 工場長・製造幹部のための生産現場改革実践セミナー（6月22日 1日間）
 - ② 5S・見える化セミナー（7月20日 1日間）
 - ③ 生産現場のリーダー力強化セミナー（9月15日 1日間）
 - ④ 「なぜなぜ分析」活用による問題解決力向上セミナー（12月13日 1日間）
 - ⑤ 生産計画・工程管理力強化セミナー（2017年2月7日 1日間）
31. 「作業標準書」の基本と運用セミナー（6月14日、2017年1月17日 各1日間 2回）
32. 実践不良ゼロへのアプローチセミナー（8月2日 1日間）
- ※33. ものづくりIoTセミナー（5月17日、7月5日 各半日間 2回）
34. 加工・組立作業の品質向上セミナー
（理論編：10月12日 半日間、実践編：11月24日 1日間）
35. 事務オフィスのための5S実践セミナー（12月8日 1日間）
36. “周辺視”目視検査法セミナー（5月26日、12月15日 各1日間 2回）
37. 生産現場研究会（6月～2017年2月 5回）
38. 若手マネージャーのための異業種交流会（6月～2017年2月(予定) 7回）
- ※39. ものづくりIoT研究会（7～11月 5回）

2：ユニオン・イノベーション《公益目的事業2》

(1)委員会

1. 労働政策委員会
全国労組生産性会議

(2)事業

1. 第27回労働トップフォーラム（6月4日 1日間 大阪）
2. 労働組合研究会（11月～2017年8月 10回）
3. 新ユニオン度診断システム（随時） 《収益目的事業1》
4. 労使次世代リーダープログラム「押しかけ問答三番勝負！」（8月～12月 9日間）

3：雇用開発・労使関係《公益目的事業2》

(1)委員会

1. 労使関係委員会

(2)事業

1. 労使政策研究会（10月～2017年6月 8回）
2. 人事労務研究会（5月～12月 10回）
3. 賃金基礎講座（6月、10月 各2日間 2回）
4. 西日本生産性会議（7月21～22日 2日間 広島）
5. 関西労使政策フォーラム（2017年1月 2日間）
6. 人事考課セミナー（8月、2017年1月 2回）
7. メンタルヘルス研究会（7月～2017年2月 8回）
8. 働く人の心の定期健康診断(JMI 健康調査)（随時）
9. キャリア・コンサルタント養成講習（7月～10月 12日間(土日開催)）
キャリアクロス会（随時）
10. 大学キャリア・カウンセラー養成講座（9月～10月 総合講座2日間 登記試験1回）
11. 人事実務セミナー（7月、10月、12月 3回）
12. 労働法研究会（6月～2017年2月 10回）
13. 労働法基礎講座（6月、10月 各2日間 2回）
14. 活用労働統計発表会（2017年1月 1日間）
15. オンラインLIVEセミナー（7月～12月 4回）
16. 社会保険制度基礎講座（7月、11月 2回）
- ※17. 創立60周年記念「欧州生産性国際比較トップミッション」（8月31～9月10日 10日間）

4：人材育成・開発《公益目的事業3》

(1)委員会

1. 人材開発委員会
関西社会人大学院連合・関西経済連合会との産学連携人材育成活動（随時）

(2)事業

1. 内外のトップを囲む懇談会（11月～2017年8月 10回）
2. 第38期経営幹部交流セミナー
（7月～2017年3月 約30日間(含海外研修(ヨーロッパ・アジア))
関西経営幹部交流懇談会(ME S T)（合同ならびに各期 随時）
3. K P Cマネジメントスクール2016
（経営戦略コース、マーケティングコース、技術・イノベーションマネジメントコース7月～2017年1月 各17～20日間、※ダイバーシティ・マネジメントコース 9日間、フォローアップ研修）
4. 第52期グローバル・マインド養成講座（11月～2017年3月 10日間）
5. 第14回アジア・ビジネススクール（8月～10月 11日間(含アジア研修)）

6. 企業内「組織開発(OD)」推進者養成コース (5月～10月 11日間)
7. AIによる対話型組織開発ベーシックコース (10月19～21日 3日間)
8. 人材開発研究会 (6月～2017年3月 10回)
9. 厚生労働省ビジネス・キャリア制度検定認定講座 (通信講座 随時)
10. インテリジェントアレー撰壇塾
(前期:5月～8月 10回程度、後期:11月～2017年2月 10回程度)
11. 教育研修用視聴覚・ビデオ販売 (随時)
12. コーチングスキル開発研修 (7月 2日間)
13. 職場リーダー基礎コース
(11月16～18日、2017年2月22～24日 2泊3日 2回)
14. 管理者基礎コース (11月16～18日、2017年2月22～24日 2泊3日 2回)
- ※15. マネジメント・ケイパビリティコース「養成コース」(8月～10月 6日間)
16. 研修総点検セミナー (11月 1日間)
17. ロジカルスキル開発研修「ロジカルシンキングコース」
(6月、10月、2017年1月 1日間 3回)
18. 女性リーダー交流フォーラム (10月～2017年2月 5回)
19. 関西キャリア教育支援協議会 (4月～2017年3月 随時)
20. 学校経営・イノベーション研究会 (6月～12月 7回)
21. 留学生支援活動(グローバル人材活用運営協議会との連携活動)(随時)
22. 洋上研修「生産性の船」(7月、10月 各9日間 日本生産性本部主催)
- ※23. ホワイトカラーの問題解決講座 (11月 1日間)

5: 診断指導・受託教育《収益目的事業1》

1. 経営相談 (随時)
2. 経営診断・指導 (随時)
3. 企業内教育訓練(研修) (随時)
4. 労働組合改革指導・教育(研修) (随時)
5. 経営品質・組織革新サーベイ (随時)
- ※6. 経営品質チャレンジプログラム (随時)
- ※7. 創立60周年記念出版『中堅・中小企業の生産性向上戦略』《収益目的事業2》

6: 運営・地域交流

(1) 運営 (役員会・委員会) 《法人会計》

1. 理事会 (①6月6日、②2017年3月23日 2回)
2. 評議員会 (①6月27日、(臨時)2017年3月23日 2回)
3. 運営幹部会 (①8月30日、②2017年1月25日 2回)
大阪経済記者クラブとの懇談会 (2017年1月25日)
4. 総務政策委員会
(①5月19日、(特別)8月5～6日 1泊2日、②11月18日、
③2017年3月8日 4回)

(2) 地域交流事業《公益目的事業4》

1. 創立60周年記念式典・関西生産性大会・交流パーティ（4月12日 半日間）
2. 賛助会員集会「KPCフォーラム」（3回）
3. 機関誌『KPCNEWS』（隔月1日発行 年間6回）《収益目的事業2》
4. KPCホームページなど広報
5. 海外視察団フォローアップ研修会（随時）《法人会計》
6. 海外視察団受入れ（随時）《公益目的事業1》
7. KPC定期調査（11月～2017年1月）
8. KPC会員アンケート《法人会計》
9. 21世紀全国生産性フォーラム（11月9日 1日間 東京）
10. JPC情報化シンポジウム（未定 1日間）
11. 全国機関紙『生産性新聞』（毎月5・15・25日 3回発行）
12. 「生産性手帳」販売《収益目的事業2》
- ※13. 創立60周年記念「生産性向上会議」（9月13日 1日間）

《備考》15年度事業(未実施分も含む)で16年度実施しない事業

- ・ビジネスロー・フォーラム
- ・産学フロンティア会議
- ・アセッサー認定更新研修(関西地区)
- ・神戸大学“トップマネジメント”講座”
- ・ものづくり人材の育成法セミナー
- ・コストベンチマーキングセミナー
- ・設計・製造品質の向上セミナー
- ・ものづくり移動研修会
- ・eユニオン・メニュー
- ・欧州女性活躍推進調査団
- ・KPCマネジメントスクール経営人事イノベーションコース
- ・入社前研修(通信教育)
- ・新任マネージャーベーシックコース
- ・ロジカルスキル開発研修
 - ロジカルライティングコース
 - ロジカルプレゼンテーションコース
 - ロジカルファシリテーション&ネゴシエーションコース
- ・組織能力向上のための企業診断(社員満足度調査)
- ・大阪市立大学「生産性講座」

以 上